

作成日:2021年2月11日

学校法人神戸滋慶学園 姫路医療専門学校
令和2年度 第2回学校関係者評価委員会 議事録

1. 開催日時:2021年2月11日(木祝)13:00-14:00

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のためにオンライン(zoom)にて開催。

2. 参加者:

- 浅沼 由紀 業界関係者(一般社団法人 兵庫県作業療法士会 第一副会長)
正木 昭次 業界関係者(一般社団法人 兵庫県臨床工学技士会 理事)
福本 直美 保護者代表(臨床工学技士科在校生保護者)
瀬戸川 隆 高等学校関係者(元兵庫県立松陽高等学校校長)
田中 種雄 地域関係者(姫路市城巽地区会長、元姫路市自治会長)

学校側参加者

- 小川 恭一 姫路医療専門学校 校長
笠原由美子 姫路医療専門学校 事務局長
今在家信司 姫路医療専門学校 教務部長
竹内 美保 姫路医療専門学校 作業療法士科 学科長
今岡 康人 姫路医療専門学校 言語聴覚士科・言語聴覚士専科 部門長
平口 昌広 姫路医療専門学校 言語聴覚士科・言語聴覚士専科
小笠原徳有 姫路医療専門学校 臨床工学技士科 学科長

3. 内容

- (1)学校関係者評価委員会の目的、組織、自己点検・自己評価の評価項目、学園理念、職業実践専門課程等についてご説明。
(2)自己点検・自己評価項目に関しての、令和2年度中間報告と今後の医療系専門学校の教育の展望、方向性等についてご説明。

4. 質疑応答・講評

- ・正木様:授業が対面からリモートに変わったことで、学生は不安に感じていませんでしたか?
→笠原:1年生は入学前教育でフォローをしていました。在校生も思ったより早急にオンラインに慣れました。
- ・福本様:急なオンライン授業で本人は不安に感じていたようでしたが、学校が早期にオンライン対応してもらえたこととニュースで臨床工学技士が不足していると知り、本人もやる気が保てたようです。学校はとても丁寧に指導してくれる、分からないところは何度でも練習に付き合ってくれるとのことなので、保護者としては安心して任せられます。今後共よろしくお願いします。
- ・瀬戸川様:オンライン授業における先生方の苦労が理解できました。
- ・田中様:クラスの間関係で退学してしまうこともあると理解しました。挨拶が出来、粘り強さを持った人材教育をお願いします。キャリア教育で、姫路医療専門学校は日本一だと言えるようになってほしい。
- ・浅沼様:学生の挨拶の素晴らしさを感じていたので、ぜひ続けてほしい。実習生は友人と離れた環境下でストレスが多くかかると思います。退学理由に精神面もあったので、実習前後にフォローしていただ

ると実習への自信につながると思います。また、全学科で卒業生も3月に出るので、卒後教育を充実していただけると学習の機会だけではなく、卒業生と学校とのつながりを保つことにもなると思う。

→笠原:同窓会組織を活用し、卒業生のネットワークを構築して、卒後研修を開催していきたいといます。